

## 「NHK週間子どもニュース」ホームページから

イスラエルのガザ地区（パレスチナ自治区）への攻撃がニュースになっていますが、皆さん知っていますか？

### 「パレスチナ自治区」とは？（'02/4/13 放送）

中東のニュースに、「パレスチナ自治区」とか「ヨルダン川西岸」とかいう言葉が出てきます。これは、どういうことなのでしょう。これまでの歴史を見てみましょう。

いまイスラエルという国があるあたりは、2000年も前のころ、ユダヤ人というユダヤ教を信じる人々の王国がありました。ユダヤ人の王国がなくなった後、多くのユダヤ人は世界各地にバラバラに散りましたが、そのまま残った人たちもいて、その人たちは、まわりのアラブ人と呼ばれる人たちと平和に暮らしていました。アラブ人たちは、イスラム教という宗教を信じる人が多くなりました。このあたりの土地は、パレスチナと呼ばれるようになっていました。

第二次世界大戦が終わった後、世界の国々で作る国連（国際連合）は、このパレスチナに、「ユダヤ人の国」を作ることを認めました。それまでユダヤ人は国を持っていませんでした。国を持っていないユダヤ人は、長くヨーロッパでいじめられ、特に第二次世界大戦中には、ヨーロッパで600万人ものユダヤ人が殺されたことから、世界の国々は、ユダヤ人のことをかわいそうに思い、2000年前にユダヤ人の国があった場所にユダヤ人が国を作ることを認めたのです。

でも、この場所には、すでにアラブ人たちが住んでいました。そこで国連は、パレスチナを、「ユダヤ人の国」と「アラブ人の国」に分けることにしたのです。

こうして54年前、イスラエルというユダヤ人の国ができました。ところが、まわりのアラブ人の国々は、突然自分たちの近くに別の国ができたことに驚き怒って、イスラエルに攻め込みました。第一次中東戦争です。

この戦争で、イスラエルは、国連が認めた土地以上の広さを自分の領土にしました。「アラブ人の国」と国連に認められた場所の一部は、エジプトとヨルダンというまわりのアラブの国が占領しました。パレスチナが、3つに分けられてしまったのです。エジプトが占領した土地は「ガザ地区」と呼ばれ、ヨルダンが占領した土地はヨルダン川の西だったので、「ヨルダン川西岸地区」と呼ばれました。イスラエルが占領した土地に住んでいたアラブ人たちは、自分たちと同じアラブ人が支配しているガザ地区とヨルダン川西岸に逃げ込みました。このアラブ人たちは、パレスチナに住んでいたの、「パレスチナ人」と呼ばれるようになります。

その後も、イスラエルとまわりのアラブの国は戦争をしました。計4回もの中東戦争が起きて、その結果、イスラエルは、ガザ地区とヨルダン川西岸地区も占領したのです。

イスラエルが、もともとのパレスチナの土地を全部占領してしまったことに対して、パレスチナ人たちの抵抗が続きました。世界の国々も、「パレスチナ人たちにも土地を与えるべきだ」と考えました。

その結果、9年前、イスラエルの当時の首相と、パレスチナ人のリーダーのアラファト議長が話し合っ、ガザ地区とヨルダン川西岸地区をパレスチナ人たちに渡して、パレスチナ人たちが、自分たちの政治をすることを認めることになりました。そこで、この2つの地区を「パレスチナ自治区」と呼びます。ガザ地区とヨルダン川西岸地区の両方を合わせた面積は、日本の茨城県と同じくらいの広さです。

ガザ地区はほとんどがパレスチナ人に渡されたのですが、ヨルダン川西岸地区は、少しずつパレスチナ人に渡されることになっていて、これまでにエリコやヘブロン、ラマラなどの地区が渡されています。それ以外の土地は、「政治はパレスチナの人たちがするけれど、安全については、パレスチナの警察とイスラエル軍の両方が担当します」という場所や、イスラエル軍が占領を続けている場所、ユダヤ人たちが住み着いてしまった場所など、複雑に分かれています。

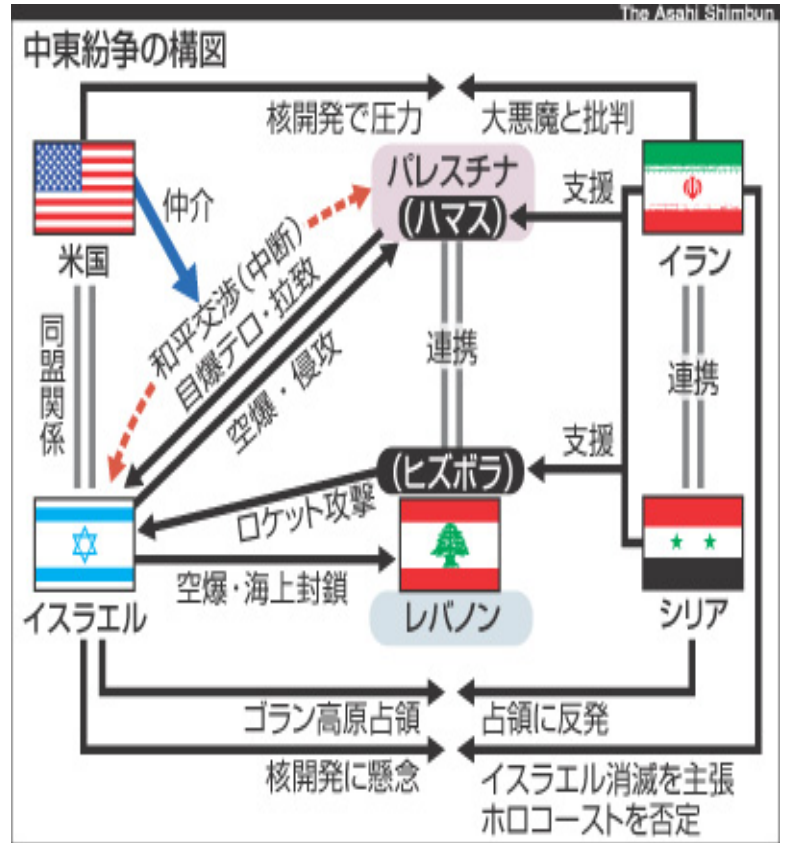
このヨルダン川西岸の残りの土地をパレスチナ人に渡す話し合いがなかなか進みません。イスラエルの中には、「ヨルダン川西岸もユダヤ人の土地だ」と主張する人たちがいて、「すぐに全部返せ」というパレスチナ人と意見が合わないのです。

話し合いがいつまでもつかないことにしびれを切らしたパレスチナ人たちの中には、イスラエルの国民をねらって爆破事件を引き起こす人たちも出るようになりました。

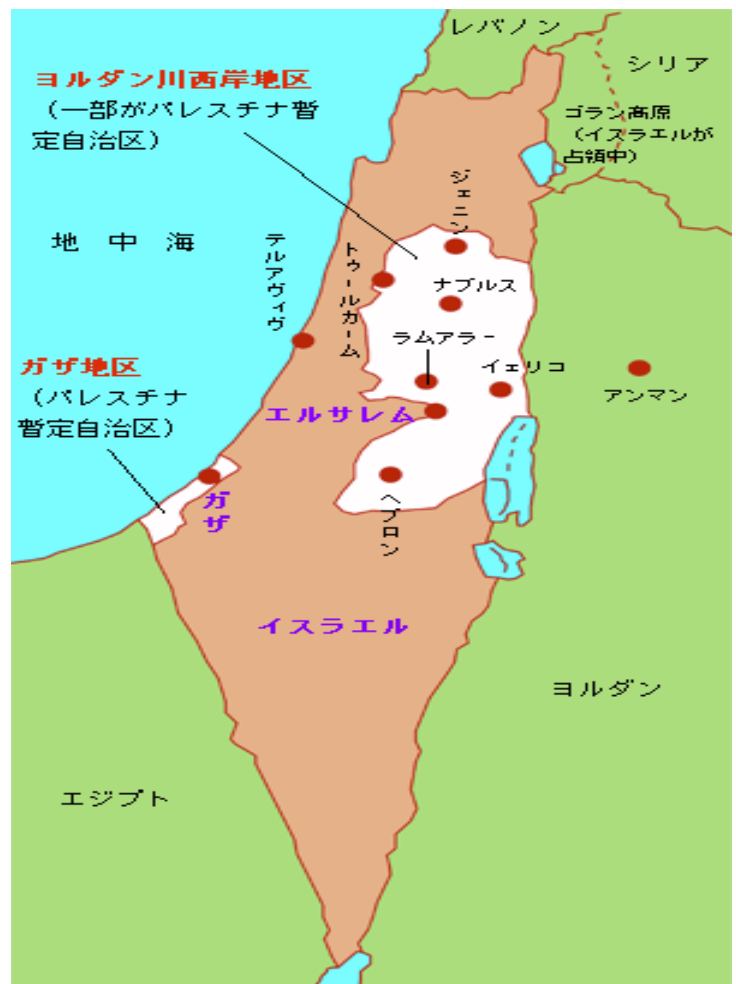
こうなると、イスラエルが怒ります。「アラファト議長は、パレスチナ人のリーダーなのだから、こんな爆破事件が起きないように取り締まる責

任があるのに、それを果たしていない。だったら、自分たちで自分の安全を守る」と言って、イスラエル軍をパレスチナ自治区に攻め込ませたのです。イスラエル軍は、爆破事件を起こすようなパレスチナ人を逮捕したり撃ち合いで殺してしまったりしているのです。これまでに500人ものパレスチナ人が死亡したとされています。イスラエル軍にも死者が出ています。（後略）

【2002/4/13 放送（内容は放送時点でのものです）】



【中東紛争の構図（朝日新聞より）】



【イスラエル及びパレスチナ地方地図】

イスラエルとパレスチナ地方のアラブの人々との間には、絶え間ない争いが続いています。2006年には、イスラエルのレバノン侵攻、そして今回はイスラエルのガザ地区への攻撃。いずれも軍同士の争いとされていますが、大勢の子どもを含めた民間人が犠牲になっています……。